

## 米国財政危機 歴史は繰り返す？

バリー・ボズワース

米国の経済政策論議の焦点として、膨大で解消されそうにない財政赤字の問題が再浮上している。今日の状況と80年代の巨大な財政赤字は、いくつかの点で驚くほどよく似ている。歴史は繰り返すのか、そして、90年代と同様、財政は再びバランスを取り戻すことができるだろうか？ 本レポートは、81年以降、財政赤字をいかに削減すべきかに関する議論を振り返る。経済情勢の変化や予算処理の技術的改定などによるものとは別に、財政関連立法が財政収支にどれほど影響を与えたのかを、議会予算局のデータを使って分析する。まず、(1)81 - 95年の財政手詰まり期、(2)95年以降の黒字期、(3)2000年以降の赤字再来期の三つの期間に分けて整理する。次に、今後10年間についてのみならず、人口の高齢化が深刻な財政問題として浮上してくる長期の視点から、米国財政状況の将来を展望する。最後に、財政規律と予算編成過程の改革に関するこれまでの米国での経験についても検討する。